

平成 31 年 3 月 7 日

報道関係者各位

認定特定非営利活動法人グリーンバレー  
理事長 中山 竜二

四国大学／四国大学短期大学部  
学長 松重 和美

## 新しいワクワクを創りだそう。100 年先の未来へ。 「神山ガウディプロジェクト 2020-2120」始動について

この度、四国大学と認定 NPO 法人グリーンバレーが共催し、神山町の山々を超長期間（例えば 100 年）学生が中心となって開発し、新たな田舎の暮らし、産業を生み出すことにチャレンジする“ガウディプロジェクト”を始動させます。

本プロジェクトの舞台となる神山町は、他の中山間地域同様、林業を中心に栄えた地域であり、ひと昔前の世代が植えた杉や檜が価格低下により放置されています。こうした資源が植生する山々が未活用の状態にあり、生態系の不均衡など更なる問題を引き起こしています。

本事業はこうした中山間地域ならではの地域課題や、人口流出といった地方が抱える課題に対し、大学と地域 NPO が腰を据えて真剣に向き合い、学生、地域の手によって再生を目指す事業です。

プロジェクトを通して、学生と地域に眠る知識や技術との接点を増加させ、郷土愛を育みながら、そこに暮らす人々から知恵や技術を学ぶ機会を創出していきます。新たな田舎暮らしや産業創出を模索する場を提供することで「若年人口の流出防止」「地域ならではの新たな産業の創出」といった地域の課題を解決することを目的とします。学生達自身が主体的に自分達の手で地域を望むかたちに導き、新たな暮らしや産業を生み出し、若い世代が土地を継承し続ける仕組みをつくることを目指しています。

### 本件のポイント

○徳島県が抱える“人口流出”や“森林の利活用”といった課題に対し、正面から向き合った企画であり、若者の地域への定着、森林の整備・活用の新たな手法として、全国の中山間地域の地方創生モデルとなることを目指した事業です。

○各プロジェクトに産業創出の視点を課すことにより、新たな産業、雇用を生み出す可能性を期待しています。特に観光面でのコンテンツ開発を期待しています。

○大学と NPO 法人が企画し、学生達が主体的に“山”の活用を考え、開拓し、産業を創出していく“仕組み”を創りだす取り組みは全国初のことです。

○アントニオ・ガウディのサグラダファミリアのように、県内外の共通の趣向や価値観を持つ人が参加するプロジェクトとして、地域に愛されるプロジェクトをも目指しています。

## <直近のイベント>

**イベント名:**ガウディプロジェクトワークショップ

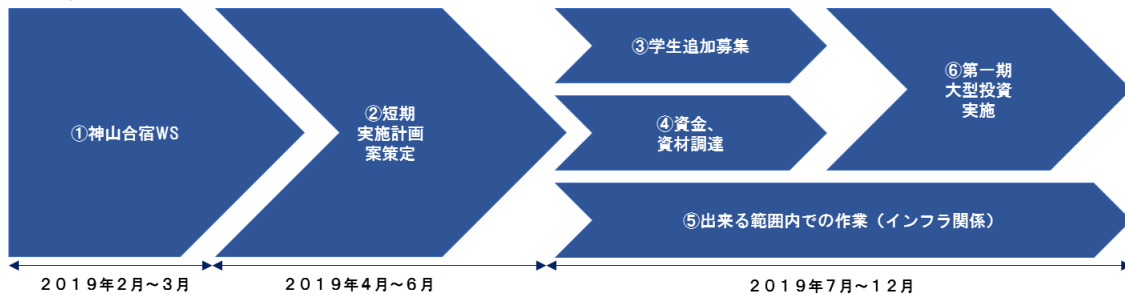
**内容:**学生自身が神山町の現状（機会、課題など）を知り、開拓候補地を見ながら、自分達は何がしたいか？ 何をするのか？ 実行に向けたアイデアを出すワークショップです。

**開催期間:** 3月23日（土）～3月24日（日）

**開催場所:** 神山バレー・サテライトオフィス・コンプレックス（徳島県名西郡神山町下分字地野49-1）

**当日のスケジュール:**（別紙チラシを参照ください）

## 今後の予定



①

フィールドを使用せず“何をするのか？何ができるのか？”を主体となる学生自身によるセッションでアイデアを出すと同時に、初期メンバーとなる学生を確保する。※添付1

②

①で出た案をもとに、グリーンバレーと四国大学で何からどのような形で事業を進めていくのか、事業の範囲、役割等を明確にした1～3年の実行計画を策定する。

③

学生の募集体制を整え、随時、プロジェクトへの募集を行っていく。

④

②の計画に記載されている独自での実行が困難な事業について、資材、機器設備、運営上必要となる初期資金、継続的に運営していく為の資金を外部から調達する仕組みづくりを開始する。（例：初期費用（クラウドファンディング、県内企業からの寄付）、その他資源（大企業からの寄付、共同事業化の提案））

⑤

③④の条件的な開始を待つのではなく、資金、資源が調達できないことも踏まえた行動として、有志のみで出来る範囲での活動を開始する。

⑥

資金、資源が揃い次第、順次、大型事業を実施していく。

## 報道関係者の皆さま

地方衰退の根本的な課題に真正面から向きあったプロジェクトです。地域の皆さまの協力なくして成り立たない事業ですので、広く取り組みを知っていただきご支援いただきたいと思います。

つきましては、準備やワークショップ、今後のプロジェクトの様子など取材を賜りたく、ご検討くださいますようお願い致します。

<本件に関する問合せ先>

四国大学 社会連携推進課COC+ 担当：吉田

TEL: (088)665-9953

MAIL: [sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp](mailto:sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp)



# KAMIYAMA Gaudi Project 始動

2020-2120

解き放て！常識にとらわれない若いエネルギー  
新しいワクワクを創りだそう。100年先の未来へ。

アーティスト、起業家などの多様なオモシロ人材が全国から集い、国内だけでなく世界からも移住者、視察訪問者が絶えない中山間地域、神山町。そんな神山町も、過疎化という地方における共通の課題だけでなく、放置された杉林などの人工林による複合的な環境問題が深刻化しています。

それらは、かつて林業が盛んだった時代に「子や孫の代のために」との思いで植えられたものです。

そんな山林を若いパワーで再び未来へつなぎ直すことを目的としたプロジェクトが始動します。

徳島の学生達が、地域に継続的に関わり、自分たちがワクワクするような田舎を自分たちの手で作り、100年先へ世代を超えて地域をつないでいく。壮大なプロジェクトです。

今回は、現状を知ること、そしてアイデアを出し合い、100年後の未来に向けた構想を練り上げるためのワークショップを行います。

## 日時

平成31年3月23日(土) 10時から  
平成31年3月24日(日) 19時まで

## 参加費

学生無料(参加費、交通宿泊費  
以外は自己負担)  
社会人は実費(1万円程度)

## プログラム

裏面をご参照ください。

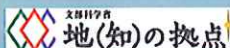
## 対象、参加人数

県内高等教育機関の学生20名  
一般10名  
※先着順

## 申し込み方法

下記「お問い合わせ先」のメールアドレスに、タイトルを「ガウディプロジェクト参加希望」とし、本文に参加される方の「所属」、「氏名」、「年齢」、「電話番号」を必ず記載してメールを送付ください。

主催



お問い合わせ先：四国大学 社会連携推進課COCプラス  
TEL:088-665-9953 FAX:088-665-9982  
E-Mail:sudachisuishin@shikoku-u.ac.jp



## スケジュール



# Day 1

- 8:50 集合 (徳島駅ホテルサンルート前)
- 9:00 出発
- 10:00 開会・趣旨説明
- 10:30 大南さんレクチャー  
～神山概要 創造的過疎～
- 12:00 アイスブレイク & 昼食  
※弁当を手配する人は事前連絡
- 14:30 神山町内プチツアー
- 16:00 アートツアー
- 17:00 開拓場所見学
- 18:00 温泉・チェックイン・休憩
- 19:00 夕食@作良家
- 20:00 ワークショップ

# Day 2

- 9:00 朝食/作良家
- 9:10 事例紹介&オニヅァ山見学
- 10:30 ワークショップ
- 12:00 昼食
- 13:00 チームの時間
- 17:00 アイデアピッチ! 振り返り
- 18:00 懇親会
- 19:00 市内へ向けて出発
- 20:00 徳島到着 解散



## ゲストスピーカー/ファシリテーター



認定NPO法人グリーンバレー  
理事 大南 信也

米国スタンフォード大学院修了。帰郷後、経営の傍ら、仲間とともに「アドプト・プログラム」「神山アーティスト・イン・レジデンス」「サテライトオフィス誘致」など、神山から全国的に新しい取り組みを相次いで始動させる地方創生の中心人物。



カフェ・オニヅァ  
店主 齋藤 郁子

「カフェ・オニヅァ」では、営業日を週3日とし、スタッフ全員で年に一月間休店し、世界に新たな食材を求めて旅に出るなど、独自の価値観、ライフスタイルを反映した生き方を創出し、実践している。現在も、神山の森林を活用した新たな事業を複数企画している。



認定NPO法人グリーンバレー  
事務局長 竹内 和啓

外資系企業勤務、IT会社起業、教育事業への参画などを経て、帰郷し、グリーンバレーに参画。事務局長を務める。ガウディプロジェクトの発起メンバーの一人であり、未来の徳島を考え、様々なことを企んでいる。